



Bank of Japan Oita Branch

## 大分県内の景気動向

大分県内の景気は、回復のペースが鈍化している。

個人消費は、底堅く推移している。観光は、緩やかに増加している。住宅投資は、下げ止まりつつある。公共投資は、高めの水準で推移している。設備投資は、高水準で推移している。

鉱工業生産は、弱めの動きとなっている。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

金融面をみると、12月の実質預金(NCD含む)は、前年を上回った。12月の貸出金は、前年を上回った。11月の貸出約定平均金利は、前月を上回った。12月の企業倒産は、件数・負債総額ともに前年を下回った。

消費者物価指数(大分市、生鮮食品を除く総合、12月)の前年比は、3%程度となった。

先行きについては、海外経済やエネルギー・原材料価格の動向等が、家計の消費マインドおよび企業の収益動向・資金調達環境・経営行動に与える影響等を注視していく必要がある。

本資料は当店ホームページにも掲載しています。

<https://www3.boj.or.jp/oita/index.html>



〈本件に関するお問い合わせ先〉

日本銀行大分支店総務課

(TEL : 097-533-9106)

(FAX : 097-538-7085)

〈 景気判断の比較 〉

	前回(2024年12月)	今回(2025年2月)
景気全体 (据え置き)	回復のペースが鈍化している。	回復のペースが鈍化している。
個人消費 (据え置き)	底堅く推移している。	底堅く推移している。
観光 (据え置き)	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
住宅投資 (引き上げ) (3年4か月振り)	弱含んでいる。	<u>下げ止まりつつある。</u>
公共投資 (据え置き)	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。
設備投資 (据え置き)	高水準で推移している。	高水準で推移している。
鉱工業生産 (据え置き)	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得 (据え置き)	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。